

知っておきましょう

蚊の **生態** ・ **発生原因** ・ **対策**

蚊の発生源

都市部編

Contents

目次 P1

都市に多い代表的な蚊 P1

蚊は水たまりから発生する P2

蚊はどこから発生するのでしょうか？

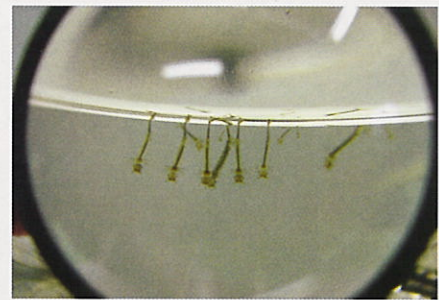
蚊の一生

蚊のふせぎかた

◆水たまりをなくす P3

蚊を発生させないために

◆殺虫剤を使う P3



虫眼鏡で見たボウフラ



放置容器に発生した蚊

水たまりをなくせないときはどうするの？

◆蚊に刺されないために P3

こんなところが蚊の発生源 P4

水が取り除ける発生源と対策 P4.5.6

水が取り除けない発生源と対策 P7

(道路・公園・ビル・学校などの対策)

寺院内の発生源と対策 P8

都市に多い代表的な蚊

ヒトスジ
シマカ

名前の由来のとおり胸背に白い一本のたて筋があります。足の関節部にも白い部分があります。日中、木陰や草むらにいます。駐車場などの車止め古タイヤ・野積み古タイヤ・お墓の花立て・空き缶・雨水マスなどの小規模な水たまりに発生します。意外と近くに発生源があります。

アカイエカ

夜に刺される代表的な蚊です。汚れが進んだ雨水マスに発生します。

チカイエカ

かたちだけでは上記のアカイエカと区別できません。低温に強く、冬でもいます。地下街や地下鉄などで見ることがあります。発生場所は、ビル地下の浄化槽・貯水槽・湧水槽などです。

文京区文京保健所

生活衛生課

☎03(5803)1227

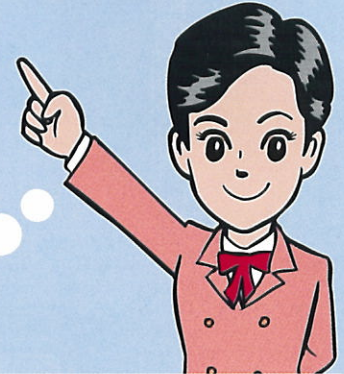
蚊はどこから発生するのでしょうか？

蚊は草や木から発生すると思いませんか？

蚊は水たまりから発生する



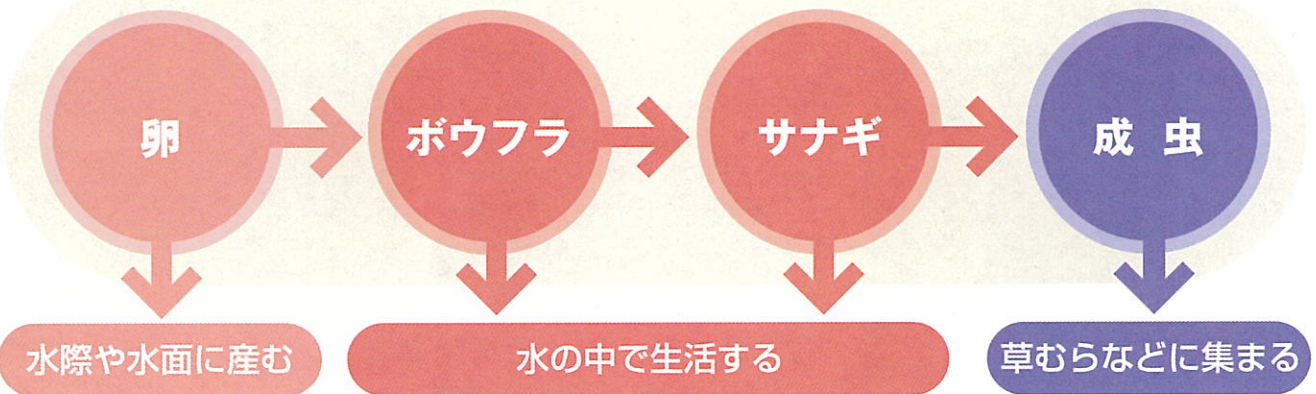
草や木は蚊が休んでいるだけで発生源ではありません。
蚊は、水たまりから発生します。



【蚊の一生】

1~2週間は水の中にいる

1ヶ月くらい生きる



※1回に産む数は20個から200個です

※オニボウフラとも言う

- ・蚊は、水際や水面に卵を産みます。
- ・卵は、1回に20個から200個を産みます。
- ・ボウフラ(幼虫)やサナギ(オニボウフラ)は、水中で過ごします。



石鉢のたまり水にたくさん発生したボウフラ



小容器に発生したボウフラと成虫

蚊のふせぎかた

水たまりをなくす

蚊を発生させないために

蚊の駆除というと、殺虫剤散布を思い浮かべがちです。しかし、殺虫剤は一時的な効果しかありません。まきすぎると、薬害などが生じたりします。

まず、蚊の発生源である水たまりをなくす対策を防除の基本として考えましょう。



ボウフラは、すべて水の中にいるので、水たまりをなくせば蚊は発生しません。

草を刈って成虫の生息場所をなくすのも被害予防になります。

殺虫剤を使う

水たまりがなくせないときはどうするの？

殺虫剤は、水たまりをなくすことができない場所について、用法用量を守って使いましょう。後記する「水が取り除けない発生源と対策」などを参考に、水中にいるボウフラの駆除をできるかぎり心がけてください。ボウフラは殺虫剤に弱いので、少量の投薬で大きな効果が得られます。

！ 殺虫剤を使う場合の注意

成虫駆除等を行う場合は、薬剤の安全性や対象物、場所に合わせて殺虫剤を選びます。緊急対策として広域に殺虫剤を散布する場合は、できるかぎり局所的に使用しましょう。さらに、地域の状況や環境等への影響、人の健康に対し総合的に判断して進めることが必要です。散布時は、周辺住民や通行人・作業者などへ注意内容を十分に周知してください。散布日は、事前に周辺の住民等に必ず周知してください。

蚊に刺されないために

刺されないために工夫が必要です。服装はできるだけ厚手の長袖・長ズボンにしたほうがよいでしょう。帽子をかぶり防虫ネットを使用すると効果的です。

防虫ネットは、首～頭部用やジャケット、ベット用などがアウトドア用品店で購入できます。ただし、使用方法を間違えると刺されることがあります。昔ながらの蚊帳もよいでしょう。蚊取線香(室内用・携帯用)の利用や窓への網戸の取付けなども効果的です。

蚊は感染症を媒介する

アメリカやカナダなどで、蚊を媒介にしたウエストナイル熱が発生しています。アメリカでは、2003年の患者数が約1万人に上り、284人が死亡しています。

ウエストナイル熱に感染した場合、多くの人は無症状か感冒のような症状です。しかし、高齢者が感染すると、重症になることがあります。

症状は、急な発熱、頭痛、筋肉痛、背部の痛みなどです。胸部や背部、上肢に発疹がでることがあります。

ウエストナイル熱は、いまのところ予防ワクチンがありません。蚊を発生させないこと。蚊を防除すること。蚊に刺されないこと。以上が対策になります。

ウエストナイル熱以外で蚊が媒介する主な感染症は、デング熱、日本脳炎、黄熱病、マラリヤです。

こんなところが蚊の発生源

都市部編

👤 家庭 🏢 ビル 🎓 学校・幼稚園・保育園・施設 🏠 墓地(寺院) 🌳 道路・公園等 🌫️ 空地 etc. その他

※ **多**などの四角マークは比較的発生が多く見られる所や施設を色分けしたものです。

対は具体的な対策方法です。

水が取り除ける発生源と対策（水たまりをなくす）

対策 容器を逆さにする・片付ける・廃棄する

▶▶▶ 具体的発生源



軒下に多い放置容器



対 逆さにする・片付ける
・カバー(フタ)をする・廃棄する



庭などの野ざらしの大型容器や水槽



対 逆さにする・廃棄する

👤 家庭
 🏢 ビル
 🎓 学校・幼稚園・保育園・施設
 🏠 墓地(寺院)
 🌳 道路・公園等
 🌿 空地
 📌 etc その他

👤 🎓 子どもが遊び忘れた容器



対 片付ける・逆さにする

👤 🌳 上向きのフタのないビン



対 逆さにする。フタをする。

👤 🎓 植木鉢受け皿



対 まめに水をあげる。受け皿は使わない。

🌳 🌿 草むらなどのポイ捨て空き缶



対 片付ける。ポイ捨て禁止を推進する。

👤 📌 etc 雨避けシートのたるみ



対 たるみを無くす(上部の窪みに注意)。梅雨時の自転車などの雨避けシートや工事現場資材カバーのたるみに注意。

👤 🎓 庭の汲置き水にも注意・ジョウロ等



対 1週間に1回容器を清掃して水を交換する。
※水の中に緑色のコケなどが発生している場合は放置期間が長いという証拠である。



園児等の放置遊具



対 片付ける・逆さにする。 **対** カバーをかける。



三角バケツふた部分



屋上などに放置されている容器



対 逆さにする・廃棄する。



駐車場の車止め古タイヤ



対 雨避けカバーをする。



etc. 野積み古タイヤ・保育園の古タイヤ



対 雨避けカバーをする
 ※保育園などの遊具用のタイヤは水抜き用の切れ目を入れるか、半分埋めて使う。



放置されている掃除用具



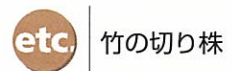
対 水を捨てる。入れ替える。
 ※夏休み中の学校に多い。水中に緑色のコケ等が発生しているのは放置期間が長い証拠である。



etc. 木のくぼみ



対 充填剤やコンクリートなどでくぼみを埋める。



etc. 竹の切り株



対 竹切り株は節の上まで切れ込みを入れる。または、節のすぐ上で切る。
 ※ホームセンター等で充填剤が買える。

🏠 家庭
🏢 ビル
🎓 学校・幼稚園・保育園・施設
🏪 墓地(寺院)
🌳 道路・公園等
🌳 空地
📌 etc.その他

水が取り除けない発生源と対策 (道路・公園・ビル・学校などの対策)

構造上、水が取り除けない設備として雨水の排水マス(雨水マス)があります。たとえば、下の写真のような道路、公園、ビル、駐車場、学校などにある雨水マスです。そのほか、側溝が詰まって水がたまっているところや、池、防火用水などは、蚊が発生する可能性があります。

対策 清掃する。水を入れかえる。油をたらし。魚を放つ。

具体的発生源

🌳 道路雨水マス



🌳 公園・道路雨水マス



🌳 🏢 植込み内雨水マス



🌳 水飲み場排水マス



🏢 🏠 ビル等の雨水マス



🏢 駐車場の雨水マス



🏢 🏠 側溝詰まり



🏢 排水詰まり



🏢 停止期間中樋詰まり



🏢 🏠 🏠 屋上排水詰まり



🏢 浄化・湧水槽等



🏠 🏠 池・防火用水



対 雨水マスにたまった水を入れ替えると、ボウフラが下水へ流れていきます。方法は、入れ替えるのに十分な水量をポリバケツ数個に入れておき、いっきに雨水マスへ流します。

対 雨水マスに油を数滴たらし水面に油膜をつくると、ボウフラは呼吸ができなくなって死んでしまいます。台所の廃油を利用してもいいでしょう。ただし、回数を重ねておこなうと、下水管に油かすがたまってしまいます。カ・ハ工駆除用のエアゾールを水面に吹きつけても、油と同様に油膜ができます。油膜ができれば、雨が降らないかぎり2~3週間、蚊が発生しません。しかし、環境を考え、まきすぎないよう注意してください。

対 池や防火用水には、メダカ・金魚などの魚を放ちましょう。

対 側溝が土・砂、樋が落葉などで詰まっている場合は、水がたまりますので清掃しましょう。

対 屋上や停止中のクーリングタワーの水受け皿・雨樋の排水詰まりをなくしましょう。

対 雑排水槽の通気管には、蚊が水槽に入って卵を産まないように防虫網をつけましょう。雑排水槽や湧水槽で蚊が発生したときは、水を排水しましょう。

対 ビルや一般家庭敷地内の雨水マスに蚊が発生する場合、殺虫剤を使う方法があります。1カ月に1回、殺虫剤(ボウフラ・ウジ退治用)や昆虫成長制御剤を雨水マスに入れます。微量で効果が持続します。

殺虫剤(うじ・ボウフラ用)・エアゾール・蒸散剤は薬局、薬店で購入できます。

寺院内の発生源と対策

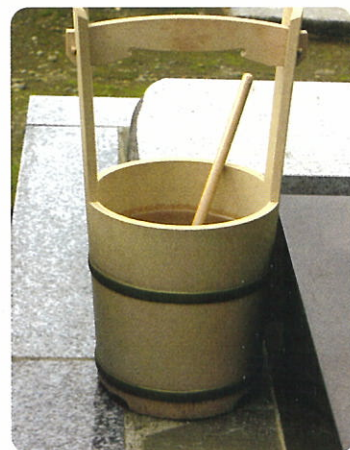
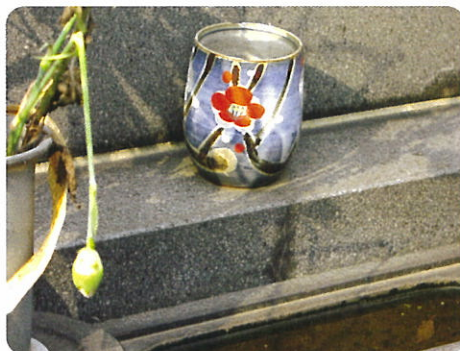
対策

容器を逆さにする。殺虫剤を使う。

具体的発生源



花立て・花受け・湯のみ等・石鉢・手桶・雨水マス・側溝



対 湯飲みは逆さまに

対 手桶



対 発生する花立て・花受け・手水鉢には、殺虫剤(うじ・ボウフラ用)を1カ月に1回、入れます。投薬量は、実践的手法を考えると、花立てに粒剤1つまみ(概ね0.2g)を3カ所に分けて入れます。石鉢は大きさに合わせ1つまみから2つまみを入れる方法があります。手桶は使用しないときは逆さにして管理します。花等を入れて置くときは、石鉢に準じます。参拝者が置いていった湯飲み等は、定期的に見回って逆さにしましょう。

対 参拝者が置いていった湯飲み等は、定期的に見回って逆さにしましょう。



殺虫剤(医薬品:うじ・ボウフラ用)は薬局で購入できます。
粒剤には医薬品の粒剤・不快害虫用の粒剤・昆虫成長制御用の粒剤などがあります。

寺院の蚊防除ポイント

1.蚊が発生しやすい場所は、だいたい決まっています。

蚊が常に発生する花立てや花受けなどは、おおよそ決まっています。すべての場所から発生するわけではありません。定期的に花立てや花受けなどのボウフラの発生状況を調べておくと、今後の対策が簡単です。普段からボウフラの発生状況を調べておきましょう。

2.蚊が発生しやすい場所は、こんなところですよ。

樹木に囲まれ、日があたらない。風通しが悪い。落ち葉が多い。こうした場所の花立や花受け、石鉢などの水たまりで蚊が発生しやすくなります。水温が45℃以上になるような日当たりには発生しません。

3.まとめて水中にいるボウフラを処置する方が、効率よく駆除できます。

石鉢に何百何千匹と発生することがあります。成虫になって飛び立つ前のボウフラを駆除する方が、作業時間にかかる手間も費用も格段に少なく済みます。

参考文献

ウエストナイル熱媒介蚊対策ガイドライン・国立感染症研究所ホームページ・害虫防除技術研究所「蚊がわかる!蚊の誤解と正解」・衛生害虫119番「昆虫の目からみた在宅医療」

謝辞

この冊子は、豊島区池袋保健所発行の「こんなところが蚊の発生源」を基に作成しました。作成にあたり、豊島区池袋保健所から資料提供やご助言をいただきました。ありがとうございました。